

封戸保育園 だより

2019
(令和1年)

11

No. 583

【編集・発行】
封戸保育園
0978-22-3677



- ◆11月15日～17日に西光寺では「御正忌報恩講(ごしょうきほうおんこう)」という法要が勤まります。
- ◆この法要は宗祖親鸞聖人(しんらんしょうにん)の亡くなった日を中心に日程が組まれます。
- ◆そのため子どもたちには「ご法事」としてお話しています。
- ◆親鸞聖人は阿弥陀さまの教え「ナモアマダブツ」を喜び、浄土真宗のみ教えを開かれた方です。
- ◆15日に本堂で仏参をおこ

ない、その後「おとき」を頂きます。仏教婦人会の皆さんが心をこめて(相手のことを思って)作ってくださる精進料理です。

◆このような経験を繰り返し行うことで、子どもたちの心の中に「いのちを頂く」ことの気づきにつながればと思っています。

◆本当の学びとは・・・学校で知識を学んだ子どもたちが、生活の中での学びとつながっていることに気づいたとき、「本当の学び」になるのではないかと思います。

イソップ物語の中にある「北風と太陽」というお話をご存知でしょうか。



“あるとき、北風と太陽がカビベをすることにしました。そこを通りかかった旅人の上着を脱がせた方が勝ちということにしたのです。

まず、北風が力いっぱい吹いて上着を吹き飛ばしてしまおうとしましたが、旅人はますますしっかりと上着を押さえてしまい、北風は旅人の上着を脱がせることができませんでした。次に太陽が燦爛と照り付けました。すると旅人は、その暖かさに今度は自分から上着を脱いだのです。カビベは太陽の勝ちでした。”



というお話です。冷たく厳しい態度では、同じことを言っても伝わることなく、優しい温かい言葉をかけたり、優しい態度で示したいすることの方が伝わるということを教えてくれているような気がします。

子どもたちにも、優しい言葉を送りたいものですね。でも、つい日常のあわたたしさの中に言葉がきつくなることもありがちですね。その時は、深呼吸、深呼吸。優しい言葉を手渡してできるよう心にこめておきましょう。

時々思い出してみてください。「北風と太陽」のお話を。



< おとき > ってなんのことでしょう?

11月15日(金)は、御正忌報恩講(親鸞様の御法事)のおときをいただきます。

<おとき>では、精進料理をいただきます。肉も魚も卵も使わない料理です。

私たちが、近親者を亡くした時、親しい人を亡くした時、悲しみに包まれますね。その人のことを思い、食卓に並ぶ肉や魚に思いを馳せる時「いのち」をいただいていることに気づくのです。それらの意味を感じながら、いのちの尊さを思い、食事をいただきます。

小さい子どもたちですが、子どもたちなりに何か感じてもらうことができればと思っています。



| 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 11月行事予定 |
|----|----|----|----|----|----|----|--------|----|--------|-----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|-------|------|------|---|---|---------|
| 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | 木 | 水 | 火 | 月 | 日 | 土 | 金 | |
| | | | | | | | 勤労感謝の日 | | 歯科内科検診 | 誕生会 | | | | | おとき | | | | | | | | | | 小学校訪問 | 振替休日 | 文化の日 | | | |